



写真提供:松田隆喜氏

ギンブナ

No.14

全長

30cm

国内分布

日本各地

県内分布

県内全域の川の中流～下流、北潟湖、三方五湖（日向湖を除く）

解説

かつて三方湖の周りの田んぼでは、5月の雨の夜、産卵のために湖からたくさんの親ブナが上ってきました。田んぼは、小ブナたちにとって、大きな魚に襲われることなく、プランクトンなどの餌をたくさん食べることができる「ゆりかご」だったのです。しかし田んぼが整備され、水路と田んぼの間に段差ができると、親ブナは田んぼに上れなくなってしまいました。そこで、親ブナが段差を越えて再び田んぼに上ることができるように、水田に魚道を作る取組みが始められています。